

きつと、もつと、これから。

シルバー だより

CONTENTS

特集 シルバーフェスティバル2017表紙

街頭キャンペーン 2

7区通信 4

実績報告・事故報告 7

就業先情報／会員紹介 8

ちょっといい話／俳句の会 9

わが町ぶらり散歩 10

互助会だより 11

事務局からのお知らせ 裏表紙

シルバーフェスティバル2017

シルバーフェスティバル2017が10月21日(土)・22日(日)両日に早良区百道浜のRKB広場で開催されました。今年は台風21号の接近により、両日もとも天候が悪く、残念ながら2日目は午前中でのみの開催となりました。お客様の出足は伸びず、会員の皆様が多精込めて作成された手芸品の売上数や毛筆筆耕の申込数に影響が出、昨年を下回る結果となりました。

そんな中、理事の皆様には精力的に普及啓発用のチラシを配布して頂き、準備した4000部が殆ど底をつきました。また、手芸品の数は昨年の3割増しで展示の工夫がなされ、来て下さったお客様の購買意欲を掻き立てた事でしょう。体験コーナーの指人形作成は、熱心に取り組む子供さんの姿に周囲から優しい眼差しが向けられていました。

そして今年も、日向ひょっとこ踊りが注目の的であり、当センターの存在をユーモアたっぷりにアピールしました。

ご参加頂きました会員の皆様、お客様としてお越しになられた皆様に事務局一同厚くお礼を申し上げます。





街頭キャンペーン



城南区

1 実施日時

9月21日(木)・10月14日(土) 午前9時30分～

2 実施場所

UR団地、鳥飼・別府地区

3 今回は城南DonDonで開催される催しの

案内も同封して、総勢27名で配布活動を行いました。
マンションに配布する時は管理人さんからの了解を得て
投函するなど、新規会員獲得への地道な活動は続きます。



早良区

1 実施日時

10月24日(火) 午前11時～

2 実施場所

イオン原店前及びハローデイ西新店前

3 今回の普及啓発活動は波多江委員長及び井上専任担当理事をはじめ総勢6名で、仕事募集と会員募集をアピールしたチラシをウェットティッシュと共に配布しました。受け取った方の中には、仕事の内容や仕事の依頼の方法等についての質問があり、多くの方にPRできたと思います。

西区

1 実施日時

10月14日(土) 午前10時～

2 実施場所

イオンモール福岡伊都店

3 JR九大学研都市駅前の

イオンモール伊都店正面

入り口や人通りが多い場所で、

城委員長はじめ、18名が普及啓発キャンペーン活動を行いました。参加者は年配のご夫婦や家族連れの方と会話を交わしながら、リーフレット約1,000部を配布し、シルバー人材センターへの理解を深めていただきました。

また、3日後の新入会員説明会には配布したリーフレットを手にした参加者もいました。



東区

1 実施日時

10月7日(土)午前9時～

2 実施場所

○JR箱崎駅(12名)

○JR千早駅・西鉄千早駅(29名)

○JR香椎駅・西鉄香椎駅(27名)

3 合計68名の会員が参加して、通行人にリーフレットとウエットティッシュを配布し、シルバー人材センターのPRとご利用をお願いしました。



博多区

1 実施日時

10月28日(土)午前9時～

2 実施場所

JR竹下駅前・商店街、JR南福岡駅前、板付団地、那珂団地

3 当日はあいにく雨模様でしたが、博多出張所や駐輪場の会員がそれぞれ割り当てられた場所へ分散して、通りかかった方へリーフレット約1,000部を配布し、シルバーへの入会を呼びかけました。



中央区

1 実施日時

10月14日(土)午前10時～

2 実施場所

薬院大通り・西鉄薬院駅前・六本松・唐人町

3 実施場所近くの駐輪場就業者の協力も得て、総員23名で実施しました。九大跡地が再開発され活気を取り戻した六本松では、シルバー人材センターの所在地を尋ねられるなど、確かな手ごたえがありました。



南区

1 実施日時

10月6日(金)午前10時～

2 実施場所

野多目・大橋大型団地

3 西鉄大橋駅西口広場に28名の会員が集まり平委員長挨拶の後、突然豪雨に見舞われ人通りは少なく、急きょ大型団地のポスティングに切り替え会員増員のリーフレットの配布を行いました。雨の中、びしょ濡れになり参加いただきました会員の皆様、お疲れさまでした。



城南区 じょうなんく

カラオケサークル「ひまわりの会」



「ひまわりの会」は発足して3年目(会員数28名)になります。地下鉄七隈線茶山駅横のカラオケ歌星人で、毎月第1土曜日に集まっています。

今年の芸能大会では、「九頭竜川」の歌に相合傘のバック演技で賞をもらいました。この会では、元会長の「ひばりの佐渡情話」が定番で、「さあ〜ど〜…」と長く引っ張る歌い出しが見事で感嘆の拍手が沸き起こります。



続いて長瀬剛の「とんぼ」では大喝采があがり、すぎもとまさとの「吾亦紅」では、心にしみる歌に聞き入っています。デュエットではまた大いに盛り上がり、あっという間に時間が過ぎてしまう楽しいひと時です。

きんしゃい城南DonDonは交流の場

きんしゃい城南DonDonは5月15日にオープンして早や半年を過ぎました。一杯100円のお菓子付きのコーヒーは味も抜群。メニューも工夫していて、夏はアイスコーヒー(150円)、秋には抹茶(150円)を、いつも笑顔で出され、とても美味しく頂けます。



店内には手芸品・切絵・写真など会員による作品が展示され、一部小物類などが販売されています。この他、新入会員説明会や筆耕班の例会も行われています。



テレビニュースで紹介されたり、チラシのポスティングなどで知名度も徐々に高まっています。また「旧筑肥線写真展」や「城南フリマ&マルシェ」では大きな集客がありました。

きんしゃい城南DonDonは、会員や多くの市民の方々との交流の場として確実に動き始めています。

広報委員 小寺 勇吉

早良区 さわらく

手芸サークル「お手だま」



「お手だま」は毎月第2・第3水曜日の午後、出張所会議室で活動を行っています。川村会員が代表を務め、総勢15名の会員で運営されています。

11月8日(水)その手芸サークルを訪ねました。

シルバーフェスティバルでの売上高は昨年到现在早良区が7区の中で2位を大きく引き離して1位でした。作る物に応じて、その都度得意な人が指導役になっているようです。

皆さんは手芸で物を作るのが好きで楽しいとの事で、加えて色々とおしゃべり(情報交換)するのも大いに楽しさが増す要素のようです。自分が出来ない事を教えてもらえるので勉強になるとの声もあり、向上心も継続の要素になっていると感じました。



交通安全教室開催



恒例の安全教室が11月16日(木)、早良市民センターで会員76名が参加して開催され、波多江委員長はじめ来賓の方々から挨拶がありました。



休憩を挟んで、早良警察署交通指導係 小坪輝昭係長より「高齢者の交通事故防止 元気で長生き」と題して講演がありました。その要旨は次の通りです。

- ①こちらからは見えているが、相手からこちらが見えているとは限らないので安全確認を怠らない事。
 - ②事故の大半は僅かな不注意で起きているので、知った道でも十分注意する事。
 - ③相手がミスしても大丈夫な運転を心がける。
 - ④高齢者の事故の特徴は歩行中の事故が多いので、横断歩道をキチンと渡り、斜め横断はしない事。
- 最後に、「健康で交通事故のない楽しい老後を過ごしてください」との言葉で終会となりました。

広報委員 金田 博保

西区 にしく

福祉・子育て・家事援助班全体会議開催

福祉・子育て・家事援助班全体会議が10月12日(木)、西出張所会議室で51名の会員が参加して開催されました。会議では、福祉・家事援助サービス憲章の唱和の後、家事班リーダーの櫻井会員の指導に合わせ、全員でストレッチ体操をして身体をほぐしました。

その後、体験発表があり、今年から始まった生活支援型訪問サービスに就業している古野会員は、「高齢者宅に就業して、とても感謝されるのでうれしくなります。皆さんもぜひ資格を取って欲しいと思います」と話されました。他にも区役所に就業している会員や派遣で民間会社に就業している会員からもお話しがありました。



第2回地域班長会議開催

平成29年度、第2回の地域班長会議が10月23日(月)、西出張所会議室で城委員長はじめ地域班長が出席して開催され、次の報告がありました。



- 事業実績では会員数(29年9月)が1,050名、就業会員数は637名で就業率は60.7%。9月までの配分金実績は1億2千5百万円、前年比103%
- 現委員長の任期が来年5月に満了になり、それに伴う選挙を来年2月の役員会で実施予定。12月の役員会で選挙管理委員会の設置や選挙公報を発行
- 安全・適正就業として、就業開拓担当の井筒さんが請負と派遣の違いについて説明
- 普及啓発キャンペーンとして、17カ所の公民館掲示板にポスターを掲示。また8カ所の地域包括センターにもリーフレットを配布

広報委員 佐藤 令史

東区 ひがしく

役員会開催

10月24日(火)午前10時から役員会が地域班長及び職群班長の出席で開催されました。



広田委員長の挨拶の後、地域班長及び職群班長各1人の交代が紹介されました。続いて、平成29年9月末までの活動状況報告があり、会員数1241人(前年同月比7人増)、就業率60.7%、配分金1億5641万円(前年同月比32万円増)になっているとの報告がありました。

小林副委員長から安全・適正就業に関し、東出張所内の事故は上半期で傷害1件、賠償1件、合計2件(前年同期4件)となっており、事故を起こさないよう就業してくださいとのことでした。また、今後行われる地域懇談会、日帰りバスハイク、女性会員のつどいなどの行事への参加依頼がありました。

ふれあい日帰りバス旅行

～伝統が息づく焼き物の町！秘窯の里、大川内山へ～

ふれあい日帰りバス旅行が11月7日(火)、8日(水)の2日に分けて開催され、7日50名、8日33名の計83名が参加しました。



西鉄香椎駅前を午前8時15分に出発し、都市高速、福岡ICから九州道・長崎道を波佐見ICまで行き、最初に有田ポーセリングパーク内の「のんのこ酒造」に寄り、日本酒などの試飲と買い物をしました。

昼食は、つつじの花で有名な御船山に隣接した「武雄センチュリーホテル」でした。

昼食後は、佐賀鍋島藩の御用窯が置かれていた伊万里市の大川内山の秘窯の里で陶器の見学と買い物を行いました。最後に、唐津市の「おさかな村」に立ち寄って、買い物を行い、午後5時頃無事香椎に到着しました。

今回の親睦旅行の幹事さんには大変お世話になり、有難うございました。 広報委員 今林 隆雄

博多区 はかたく

楽しかった親睦旅行

互助会の日帰り親睦バス旅行が10月16日(月)及び19日(木)に分けて行われました。

16日はあいにくの雨天でしたが23名の会員が参加しました。西戸崎の大岳荘に向かう途中、海の中道奈多海水淡水化センター(愛称:まみずピア)に立ち寄り見学、海水から作られた真水を試飲しました。大岳荘に昼前に到着すると、さっそく懇親会に入り、特製の梅酒で乾杯、新鮮な海の幸で造られた海鮮料理を堪能した後、恒例のカラオケ大会で大いに盛り上がりました。

19日は薄日のさすまざるの天候で29名の会員が参加しました。この日は見学が午後のため大岳荘のご厚意で、午前中、志賀島の景色を楽しんだ後に、大岳荘で海鮮料理を堪能しカラオケを楽しみました。



女性会員の集いを開催



11月9日(木)午後1時30分から、博多市民センターにおいて、49名の参加で開催されました。



始めに古賀委員長から女性会員の現況報告の後、博多出張所の土曜サロンでの麻雀教室の紹介、頭の老化防止のための読書推奨などの発言がありました。

続いて、倉岡専任担当理事の挨拶、樋口専任担当理事からの子育て支援・家事援助就業の説明があった後、川島安全担当からビデオ上映を交えて高齢者の交通安全について説明がありました。

後半は、板付フラダンスサークルのフラダンスやひょっとこ踊りの演技が披露された後、豪華景品のかかったじゃんけん大会で盛り上がりフィナーレを迎えました。

広報委員 白石 寛治

中央区 ちゅうおうく

10月度役員会開催



10月度役員会が10月27日(金)午前10時から中央出張所会議室で開催されました。

会議では、上半期の事業報告や安全適正就業などの通常議案のほかに、会員親睦旅行のスケジュールや既に開催済みの地域懇談会についての報告がありました。



また、安全適正

就業の議案では、他市の会員による列車死亡事故発生について詳しく紹介し、重篤事故撲滅の注意喚起がなされました。

地域懇談会開催



地域懇談会は11月までに9校区が開催されました。

懇談会では委員長より会員紹介による新規会員の確保と、民間・公共ともに就業会員が不足しているので、未就業者の積極的な就業を促したいと挨拶がありました。

また、南当仁校区では会員にそば打ちの経験者があり、来年度は懇談会でそば打ち体験をしようということに決定しました。

今後は他校区でも何らかのイベントを企画し、出席者増につなげたいと思っていますとの報告がありました。

地域懇談会は残りの校区を順次開催し、12月までには全校区を終了する予定です。

広報委員 大津 英世

南区 みなみく

互助会親睦旅行

11月14日、15日、16日の3班で、延べ135名が参加し行われました。最初の見学先は、玄海エネルギーパークです。原子力発電について詳しい知識を得ることが出来ました。

旅行の楽しみは、昼食の会席料理です。呼子の活イカ、産地もので一味違う旨さに笑顔で弾む会話、箸の運びも軽やかでした。

食事は早々にカラオケ大好きな皆さんの、のど自慢大会です。会場は最高潮になり、あっという間に2時間が過ぎました。



午後は、唐津曳山展示場の見物、唐津城を眺めながら最終目的地のマリンセンターおさかな村で買い物を楽しみました。お土産付きの旅行で疲れた様子もなく満足感にあふれ三々五々、帰路に着きました。

シルバーフェスティバルに参加

10月21日(土)・22日(日)の両日、RKBラジオまつりがRKB放送会館広場において開催されました。

シルバーフェスティバルに、南出張所の互助会サークル「ホビーライフの会」から延べ14名の会員が参加し、小物のカードケース・巾着からショルダーバック・普段着やチャイナ服など223点の手づくり作品を展示販売しました。

流石、昔取った杵柄。作品は、プロ顔負けの代物ばかりで、お客様の財布の紐が緩んでいました。



広報委員 水田 國生

平成29年 実績報告

会員数	7,058名
男性	4,458名
女性	2,600名

就業者数	4,539名
就業率	64.3%
事業収入	13億6,000万円

(平成29年11月末現在)

平成29年 事故発生状況

傷害事故	6件
賠償事故	10件
自動車事故	1件
合計	17件 (前年同月比-16件)

事故は「焦る気持ち」、「思い込み」、「油断」、「安易な自己判断」などがもたらします。

一呼吸して冷静に判断し、十分な危険予知に努めましょう。

事故防止は一人ではできないことも多いものです。仲間や就業班のメンバー間で安全確保について話し合い、注意しあうことも大切です。目指せ、事故発生ゼロ!!

要予約

シルバースタセンター=集団健診(西出張所)を実施します!

日時 平成30年2月5日(月)9:00~11:00頃

場所 西出張所2階 会議室

対象者 60歳~74歳(よかドック健診)

費用 60~69歳:500円/70~74歳:無料

問合せ・予約 本部 643-8200(担当:萩原・清水)

予約締切 2018年1月17日(水)

未受診の方、ご友人等
お誘い下さい!
粗品をご用意しています。
市内在住の方が対象です!!

※予約時に保険証をご用意ください。

就業先情報

株式会社ビッグモーター西福岡店様(西区)



小春日和の暖かい日に、国道202号高崎交差点から入ってすぐのところに、青い大きな看板と広い敷地にたくさんの車を展示している株式会社ビッグモーター西福岡店様をお訪ねしました。ビッグモーター様は中古車販売台数で3年連続日本一の全国展開の会社で、中古車の販売、買取、整備(車検)、板金を行っています。西福岡店様には200台近い車が展示されていて、最新設備完備のサービス工場と板金工場を併設しています。



シルバー人材センターからは5名の会員が交代で就業しています。毎週水・木・金の午前9時から1時間の休憩をはさんで午後5時まで、1日3名の会員が就業しています。仕事内容は展示している車を、手作業で傷つけないように1台ずつ水洗いして拭き上げ、1日に約70台の車をきれいにするので、雨の日は休みです。

店長の開様は、「車に傷をつけないように、3人で話し合っただけよくやっています。こちらも手の届かない所での作業なので、頼りにしています。来ていただいている方は変わらずに続けて欲しいです」とのお言葉をいただきました。開店長様には大変お忙しい中を対応していただき、ありがとうございました。

広報委員 佐藤 令史

会員紹介

徳淵憲子さん(中央区)



【入会のきっかけ】

15年ほど前に主人を亡くして、これからは趣味の書道と俳句を楽しむ暮しがしていけたらと思っていたところ、公民館俳句の会でご一緒いただいた大津会員に、シルバー人材センターへの入会を薦められました。

【筆耕職群班長として】

入会後すぐに筆耕班に所属し、前班長の有田さんのご指導の下に実務経験を積んで、このほど筆耕職群班長を仰せつかりました。

前班長の有田さんの功績が偉大だっただけに、お客様と会員に迷惑をかけないようにと、何とか必死で努めているところです。

筆耕は他の職群とは少し異質な感じがします。私も書くことが好きで入会したのですが、好きなだけ、得意とするだけでは務まらないのが筆耕です。



なぜならば、封筒やはがきの宛名書き、賞状書きなどは、判定会で合格しない限りは実務に就けないということです。

いま班長として思うことは、日頃の勉強会を大切に、年3回の判定会で全員が合格し、一人でも多く就業できるようになることです。

【趣味の俳句について】

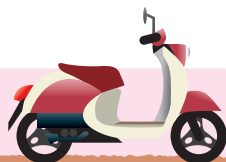
平成6年頃から俳句に親しみ、現在も日々俳句作りを楽しんでいます。

俳句は部屋でじっと考えるだけではなく、いろんな場所を吟行するといった、頭と足を使う健康的な文芸です。これからも生涯の趣味として楽しみたいと思っています。

木槿咲く異郷に古りて十字墓 憲子

広報委員 大津 英世

ちょっといいはなし



福岡都市高速の下の道路を堤から野芥に向かうと、福大トンネルを通ります。そのトンネルを出て、100mほど左側に

梅林駐輪場があります。閑静なこの場所に、リーダー他7名のシルバー会員が管理員として就業しています。

この駐輪場にいつもバイクを停めている女子学生がいます。歯科医を目指して通学し、いつも笑顔で管理員に分け隔てなく挨拶をし、話しかけてこられるそうです。

その女子学生から「国家試験に専念するため学校の近くに転居します」と、10月に入ってお菓子を添えてお礼状をいただきましたのでご紹介します。

「今どき珍しく明るい良い子です」「是非合格してほしい」との管理員の話でした。



梅林駐輪場のみなさん

いつもお世話になってます。国家試験が近付き、大学の近くに住んで、勉強を頑張ります。安心してバイクを停めることができ、みなさんとお話するのも良かったです。今までありがとうございました。寒くなりましたが、お体に気を付けてお過ごしください。

俳句の会鴻臚合同句集発行

互助会サークル「俳句の会・鴻臚」では、このほど通巻第11号の合同句集「こうろ」を発行しました。

この鴻臚句会も満11年を過ぎ12年目を迎えたこととなります。現在会員は12名で、一時よりはやや少なくなりましたが、それでも発足以来の会員が7名います。よくぞここまで頑張ったものだというのが正直な気持ちです。

これからも全員元気で次の20周年を迎えたいものです。

なお、俳句に興味をお持ちの方は、出張所を問いませんので、「俳句の会鴻臚」代表大津英世までご連絡ください。(☎090-5280-8270)



「こうろ第11号」会員掲載句

地位名誉とうに捨てたり草の花 大津英世
 短夜の夢の続きの夢に酔ひ 田中すみれ
 揚花火散りばふ後の音むなし 中村幸女
 パースデー孫より届く薔薇五本 石田妙女
 落暉映ゆ春の美ら海めんそ〜れ 桐井玉子
 何告ぐや吾に角出す蝸牛 榊よし子

かんかん帽かぶりし人や父偲ぶ 重松雅女
 チャンポンのポコペケポンと秋の声 木村順子
 マイナンバー初めて使ふ冬の園 一木きよ子
 虹を追ひ童話の里へ誘はれ 山根里子
 十薬や島の墓標に十字切る 大水敏子
 春塵や猫もくしゃみをしてござる 牧野鏡子

わが町ぶらり散歩 ～濡衣塚～ 博多区

59



▲塚内風景(後は御笠川)

太宰府の宝満山を源とし、博多湾に注いでいる御笠川は、博多の人々によって石堂川と呼ばれ、その流域には多くの史跡や神社・仏閣が点在しています。今回は下流の千鳥橋から川沿いに少し歩いて、石堂橋附近にある「濡衣塚」を訪ねてみました。



▲濡衣塚石碑(後ろに板石碑が見える)

この塚は、その名の通り「無実の罪を負わされる」という意味の“濡れ衣”という言葉の由来になっています。「筑前國統風土記」によると、聖武天皇の時代(8世紀頃)に、筑前の国司として、佐野近世という者が妻と美しい一人娘・春姫を連れて赴任しましたが、在任中に妻が亡くなったため、筑前国の女性を後妻として迎えました。ところが、娘を疎ましく思った継母が、漁師に「娘が釣り衣を盗むので困っている」と訴えさせ、その証拠にと眠っている娘に濡れた釣り衣を着せて夫に見せ、これを見た夫が逆上して、その場で娘を切捨てました。その翌年、寝ている父親の夢枕に娘が現れ、歌を二首詠みました。その一首をご紹介します。

濡れ衣の 袖よりつたふ 涙こそ
無き名を流す ためしなりけれ

歌を聞いた父親は娘には罪がなく継母がしくんだことだと悟り、妻を里に帰して、娘を供養するため、石堂川

のほとりに7つの堂を建て、自分は罪を悔いて出家しました。この7つの堂(普賢堂、辻の堂、石堂、奥の堂、萱堂、脇堂、瓦堂)の名は博多に今も地名として残っており「博多七堂」と呼ばれています。



▲石堂橋にある濡れ衣のレリーフ

濡衣塚を訪れた後、更に上流へと歩いてみると対岸には寺町エリアの由緒ある寺院の屋根や白い観音像が初冬の日の光を浴びて輝いていました。

「康永三年銘梵字」

塚内にあるこの石碑は、板碑とよばれる中世の石造物で、玄武岩の自然石を用いています。高さは約165cmで、梵字の最上段は大日如来(バン)、向かって右下が 宝幢如来(アー)、左下が 天鼓雷音如来(アク)を表現しています。康永3年(1344年)の銘が刻まれており、南北朝時代の板碑であることがわかります。

▶康永三年銘梵字



広報委員 白石 寛治

参考資料:筑前國統風土記
ホームページ(福岡県・福岡市他)

歴史探訪「博多まち歩き」



どんよりとした曇り空の下、少し肌寒く感じる10月17日(火)午前10時から113名の会員が参加して、歴史探訪がスタートしました。

①文明開化のまち歩き・・・「川端・中洲・水鏡天満宮など」

②歴史と風情のまち歩き・・・「櫛田神社・承天寺など」

③博多の今昔・にぎわいまち歩き・・・「萬行寺・キャナルシティなど」

上記3コースを10名ずつのグループに分かれて、ボランティア(福岡観光コンベンションビューロー)の説明のもと、歴史ある博多を学んでいきました。

探訪を終えたみなさんは「より詳しく博多の町を知ることができた。参加してよかった!」と笑顔で帰路へ着きました。

また次回の探訪への参加も心よりお待ちしております。



互助会業務委員 大水 敏子

互助会代表幹事 公募のお知らせ

現互助会代表幹事が任期満了につき、次期代表幹事候補者を公募します。詳しくは下記の通りです。

互助会代表幹事 1名

主たる業務

- ・パソコンのできる方(予算書・決算書の作成など)
- ・互助会業務に専任できる方(行事などに参加できる方)
- ・会場予約など対外折衝のできる方

任期 1期2年(再任あり・最長4年)

選出方法 互助会運営委員会で選考の上、決定。

応募先 出張所備え付けの応募用紙に記入し、各委員長まで提出してください。

応募締切日 平成30年1月19日(金) 午後5時まで



配分金にかかわる確定申告について

シルバー人材センターから支払われる配分金は、所得税法上では「雑所得」として取り扱われます。従って、次に該当する場合、確定申告の必要がありますので、ご注意ください。

「雑所得控除」＝「必要経費等の控除」就業の際の交通費等は、この「必要経費等の控除」に含まれます。

収入が配分金だけの場合 1年間の配分金合計が103万円を超える場合

所得税額＝(配分金－雑所得控除65万円－基礎控除38万円)×所得税率

配分金の他に、公的年金収入がある場合

所得税額＝{(配分金－雑所得控除65万円)＋(公的年金等－公的年金等控除額)－基礎控除38万円－その他の所得控除}×所得税率

公的年金等控除額

65歳未満の場合

公的年金等の収入金額	公的年金等の控除額
130万円未満	70万円
130万円以上～410万円未満	年金収入×0.25+37.5万円
410万円以上～770万円未満	年金収入×0.15+78.5万円
770万円以上	年金収入×0.05+155.5万円

65歳以上の場合

公的年金等の収入金額	公的年金等の控除額
330万円未満	120万円
330万円以上～410万円未満	年金収入×0.25+37.5万円
410万円以上～770万円未満	年金収入×0.15+78.5万円
770万円以上	年金収入×0.05+155.5万円

その他の所得控除

扶養控除額＝

被扶養者1人あたりの控除額×扶養人数

◎年金所得者に係る確定申告不要制度について
公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要はありません。
(注1)この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。
(注2)所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関する詳しいことはお住まいの市区町村におたずねください。

被扶養者1人あたりの控除額

区分			控除額	内容
控除対象配偶者	一般:70歳未満	通常	38万円	配偶者控除
	老人:70歳以上	通常	48万円	老人配偶者控除
扶養親族	一般:16歳以上で「特定・老人」に該当しない人	通常	38万円	扶養控除
		特定:19～22歳	通常	63万円
	老人:70歳以上	通常(一般)	48万円	老人扶養控除
通常(同居)		58万円	老人扶養控除+老親控除(10万円)	

配分金等の個人情報の取り扱いについて

配分金等の個人情報は、個人情報保護法第16条・第23条により、国等の機関(税務署や市町村等)から情報の開示を求められた場合は、情報提供に応じる可能性がありますので、ご了承ください。

配分金収入、公的年金収入以外に収入がある方は、事例の取扱いとは異なります。
詳細につきましては、最寄りの税務署にご相談ください。

※配分金支払証明書と会議出席等の源泉徴収票は、それぞれ平成30年1月末頃に発送いたします。

「ふくおかシルバーだより」

発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

[HP] <http://www.fukuoka-sjc.org/> [e-mail] honbu@fukuoka-sjc.org